

グリコシルホスファチジルイノシトール二アシルグリセロールリラーゼ

Cat. No. EXWM-5351

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、グルコサミンのO-4がタンパク質を構造に結合できるオリゴ糖を持つことで置換されるときにも活性を示します。したがって、これはグリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) アンカーの脂質部分からタンパク質を切断します。場合によっては、グリセロールの sn-1位置にある長鎖アシル基がアルキルまたはアルク-1-エニル基に置き換えられます。他の場合には、ジアシルグリセロールがセラミドに置き換えられます (定義についてはLip-1.4およびLip-1.5を参照)。この特異性を持つ唯一の特定された酵素はトリパノソーム・ブルセイ由来であり、アシル基はミリストイルですが、トリパノソーム酵素の機能は不明です。イノシトールのO-2での置換は、この酵素の作用を阻害します。これはEC 3.1.4.50、グリコシルホスファチジルイノシトールホスホリパーゼDとは同一ではありません。

別名 (グリコシル) ホスファチジルイノシトール特異的ホスホリパーゼC; GPI-PLC; GPI特異的ホスホリパーゼC; VSG-リパーゼ; グリコシルイノシトールホスファリピッドアンカー加水分解酵素; グリコシルホスファチジルイノシトール-ホスホリパーゼC; グリコシルホスファチジルイノシトール特異的ホスホリパーゼC; バリエーション表面糖タンパク質ホスホリパーゼC; 6-(α -D-グルコサミニル)-1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトールジアシルグリセロール-リラーゼ (1,2-環状リン酸形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.6.1.14

CAS登録番号 129070-68-4

反応 6-(α -D-グルコサミニル)-1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール = 6-(α -D-グルコサミニル)-1D-ミオイノシトール + 1,2-環状リン酸 + 1,2-ジアシル-sn-グリセロール

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保管は +4 °C で行ってください。長期間の保管は -20 °C~-80 °C で行ってください。